

「印省略」

令和7年5月13日

会員のみなさんへ

福岡県バウンドテニス協会  
会長 稲員大三郎

## 公認指導員資格認定試験の開催について(ご案内)

今年度の公認指導員資格認定試験を下記により実施します。  
つきましては、受験希望者は別紙申込書に必要事項を記入の上、ブロック理事  
経由で申し込んで下さい。  
なお、事前講習会の参加も必須要件です。

### 記

#### 1. 事前講習会

日 時: 令和7年10月5日(日) 午前9時～午後1時  
場 所: 大野城市北コミュニティセンター  
大野城市御笠川1丁目17-1

参加料: 無料

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

#### 2. 資格認定試験

日 時: 令和6年11月2日(日) 午前9時～午後4時  
午前: 実技試験  
午後: 筆記試験  
場 所: 大野城市北コミュニティセンター  
大野城市御笠川1丁目17-1

受験料: 3,000円

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

※筆記用具及び最新の必携書を持参して下さい。

#### 3. 講 師 : 日本バウンドテニス協会公認 上級指導員

#### 4. 申込締切:

各ブロック理事は令和7年9月6日(土)までに申込書を提出して下さい、  
受験料等は県協会口座に振込みをお願いします。

※問合せ先 主任講師 黒岩真樹 電話: 090-2446-8339

## 公認指導員資格認定試験のための学習案内

本学習案内は、指導員認定試験の受験準備を手助けする意図で作りました。  
認定試験に合格されることを期待しています。

### ◆何を審査するのか

選手としての技量を評価するものではありません。

#### 1. 打球実技試験（審査確認項目）

##### (1) フォアハンドストローク

- ① イースタングリップまたはセミウエスタングリップで持っているか。
- ② テークバックは遅くないか。
- ③ ヘッドアップしていないか。
- ④ パームアウト、ヒールアップしているか。
- ⑤ ゆっくり・大きく・美しいフォームか。
- ⑥ コントロールは安定しているか。

##### (2) バックハンドストローク（シングル、ダブルいずれでも可・・・ スライスのみは不可）

- ① グリップを含め基本的なスイングか。
- ② コントロールは安定しているか。
- ③ ゆっくり・大きく・美しいフォームか。

##### (3) ボレー・スマッシュ（シッティング、スタンディング両方）

- ① コントロールは安定しているか。
- ② スタンディングボレーは基本的、合理的なフォームか。
- ③ シッティングボレーは基本的、合理的なフォームか。

##### (4) サービス（フラット）とラリー

- ① サービスとラリーのコントロールは安定しているか。
- ② サービスはゆっくり・大きく・美しいフォームか。
- ③ 規則に則った、基本的、合理的なフォームか。

##### (5) ラケット・手出し送球

- ① コントロールは安定しているか。
- ② ボールのスピード回転は適切か。
- ③ 打ちやすいタイミングであるか。

#### ※審査減点項目

- ア. トップスピンがかかりすぎて打ちづらい
- イ. ボールが強すぎて打ちづらい
- ウ. コントロールが不安定
- エ. タイミングが受講生のリズムに合っていない
- オ. ハンドトスが不正確

## 2. 指導技術（審査確認項目）

初心者を対象とした講習会を想定し、10分程度の指導を行う。

具体的な指導テーマと指導内容は、各自事前設定し、準備しておくこと。  
単なる練習の進行役ではなく、受講者が興味を示し、納得できる指導内容であること。

受講者に講習内容を発表した後に、実技指導に移る。また、説明だけでなく、必ず模範演技を行うこと。

- (1) 態度、言葉使いは適切か。
  - ① 横柄な態度、言葉使いはなかったか。
  - ② 姿勢を含めた印象（指導者としての好感度）はよいか。
  - ③ 受講生とのコミュニケーションはとれていたか。
  - ④ 受講生から何か引き出していたか。
  - ⑤ ひとりよがりの説明になっていないか。
- (2) 指導内容と技術
  - ① テーマと目的の説明は明確か。
  - ② デモンストレーションはわかりやすく合理的か。
  - ③ 段階的な組み立てか。
  - ④ 球数をたくさん打てる工夫があったか。
  - ⑤ 主な問題の発見と適切なアドバイスがあったか。
  - ⑥ 送球は打ちやすいものだったか。
- (3) 総合評価
  - ① 受講生は活動的でありかつ安全であったか。
  - ② 全体としてのまとまりがあったか。
  - ③ 単なる講習会ではなく、有効な講習だったか。
  - ④ 指導手順に無理や無駄がないか。
  - ⑤ また、受講したいと思わせたか。
- (4) 指導員の資質
  - ① 大きな声、分かりやすい指示でリードできたか。
  - ② 練習に楽しさや興味を持たせる工夫をしていたか。
  - ③ 豊富な知識、経験がありそうか。
  - ④ 受講生を引き付ける魅力があったか。

## 3. 筆記試験

評価観点：バウンドテニスの総合的な知識を有しているか。  
必携書から幅広く出題されます。

### ◆最近の試験における低得点の主な項目

#### 1. 打球実技試験

（送球技術）

- ① グリップが厚すぎてボールにトップスピンがかかりすぎる。

- ② スピンの量と打球の強さがコントロールできず、コントロールが不安定。
- ③ ボール補給に手間取り、受講者の打つリズムに合わせられない。

(打球実技)

指導者であることを忘れ、選手として打球してしまう。

- ① テークバックのタイミングが遅い。
- ② スイングが早すぎる。
- ③ フォロースルーが短い。

2. 指導技術

- ① 声が小さく、何を支持しているのか不明瞭。
- ② デモンストレーションや説明がないので、何が目的かわからなく、ただのヒッティング練習になっている。
- ③ 「はいっ」と掛け声で球出しをするが、指示やアドバイスがない。
- ④ 説明が長く、結局何を言っているかわからなくなる。
- ⑤ 時間内にまとめられない

(あと 1 分の声を聞いたら、練習中のことにきりをつけて、ボールを拾い、まとめの話で終了する)

以上

「印省略」

令和7年5月13日

会員のみなさんへ

福岡県バウンドテニス協会  
会長 稲員 大三郎

## 公認審判員資格認定試験の開催について（ご案内）

令和7年度公認審判員資格認定試験を下記により実施します。  
つきましては、受験希望者は別紙申込書に必要事項を記入の上、ブロック理事経由で申し込んで下さい。

なお、今年度も公認審判資格試験についても事前講習会を実施します。  
「令和6年度公認審判員資格認定試験の事前学習案内」を確認して下さい。

### 記

#### 1. 事前講習会

日 時: 令和7年10月5日(日) 午前9時～午後1時

場 所: 大野城市北コミュニティセンター

大野城市御笠川1丁目17-1

参加料: 無料

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

#### 2. 資格認定試験

日 時: 令和6年11月2日(日) 午前9時～午後4時

午前: 筆記試験

午後: 実技試験

場 所: 大野城市北コミュニティセンター

大野城市御笠川1丁目17-1

受験料: 3,000円

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

※筆記用具・最新版の必携書（平成30年6月改定）を持参下さい。

3、講師：日本バウンドテニス協会公認上級審判員

4、申込締切：

各ブロック理事は令和7年9月6日(土)までに申込書を提出して下さい、  
受験料等は県協会口座に振込みをお願いします。

※問合せ先 主任講師 浅野 輝晶 電話：090-8913-6706

## 公認審判員資格認定試験の事前学習案内

本資料は、公認審判員認定試験を受験するにあたり、事前学習の為に作成したものです。

実技試験における準備にお役立ていただき、事前練習を十分行っておいて下さい。

- 1、 試合開始前の主審は
  - ① 選手名の確認
  - ② トスにより「サービス」「レシーブ」「コート」の選択
  - ③ 第1サーバーの確認
  - ④ コートとネットの確認
  - ⑤ 副審との打ち合わせ
- 2、 第1ゲーム、第2ゲームのコール
  - ① 「レディ」のコール
  - ② 両サイドの選手名のコールと「プレイ」のコール
  - ③ 第1ゲーム終了時のコール
  - ④ 第2ゲームの選手名コール
  - ⑤ 第2ゲームカウントのコール
- 3、 カウントのコール（声の大きさ）
  - ① ゲームやポイントのカウントはハッキリと大きな声でコールされたか。
- 4、 カウントのコール（正確さ）

ゲームやポイントのカウントをたびたび間違えてコールすることはなかったか。
- 5、 ジャッジのコール（発声のタイミング）

アウトやフォールトの判定は、タイミング良く的確にコールできたか。
- 6、 ジャッジのコール（判定の正確さ）

アウト、セーフの判定やその他のジャッジに間違いはなかったか。
- 7、 姿勢とジェスチャー  
立つ位置と姿勢は良いか、またアウト・インのジェスチャーは正確になされたか。
- 8、 副審との連携  
副審サイドのジャッジについて、副審をよく見てから判定を行ったか。
- 9、 試合進行状況  
ジャッジに戸惑ったり、カウントのコールを間違ったりして、時々試合の流れを止めることはなかったか。
- 10、 スコアシートは正確に、またきれいに記入されているか。

以上

## 公認資格（指導員・審判員）受験申請書

福岡県バウンドテニス協会  
会長 稲員大三郎様

受験料 3,000円を添えて受験申請します。

記入日	年 月 日
資格区分	<input type="checkbox"/> 指導員 <input type="checkbox"/> 審判員
ふりがな(氏名)	
氏名	印
生年月日	年 月 日
性別	男 ・ 女
住所	〒
連絡先 (TEL)	
クラブ名	
バウンドテニス 開始時期	
バウンドテニス 暦	

特記事項：

県選手権大会3位以上入賞、全国大会出場経験、公認資格取得済み等、特記すべき事項があれば記載ください。

- \*本受験申請書をブロック理事に提出願います。 試験当日は各自弁当を持参願います。
- \*原則、受験者本人の自筆(楷書)で記入し提出をお願いします。
- \*本受験申請書は個人情報保護のために、県協会の運営以外では使用致しません。
- \*学習用教材最新版(平成30年6月改訂)「必携書」(2,500円)の事前購入をお勧めします。
- \*合格された方は、公認料(3,300円)、登録料(3,850円)、徽章代(1,650円)の費用が発生します。